

CA Application Performance Management

for CA SiteMinder アプリケーション サーバ
エージェント ガイド

リリース 9.5



このドキュメント（組み込みヘルプシステムおよび電子的に配布される資料を含む、以下「本ドキュメント」）は、お客様への情報提供のみを目的としたもので、日本 CA 株式会社（以下「CA」）により随時、変更または撤回されることがあります。

CA の事前の書面による承諾を受けずに本ドキュメントの全部または一部を複写、譲渡、開示、変更、複本することはできません。本ドキュメントは、CA が知的財産権を有する機密情報です。ユーザは本ドキュメントを開示したり、
(i) 本ドキュメントが関係する CA ソフトウェアの使用について CA とユーザとの間で別途締結される契約または (ii) CA とユーザとの間で別途締結される機密保持契約により許可された目的以外に、本ドキュメントを使用することはできません。

上記にかかわらず、本ドキュメントで言及されている CA ソフトウェア製品のライセンスを受けたユーザは、社内でユーザおよび従業員が使用する場合に限り、当該ソフトウェアに関連する本ドキュメントのコピーを妥当な部数だけ作成できます。ただし CA のすべての著作権表示およびその説明を当該複製に添付することを条件とします。

本ドキュメントを印刷するまたはコピーを作成する上記の権利は、当該ソフトウェアのライセンスが完全に有効となっている期間内に限定されます。いかなる理由であれ、上記のライセンスが終了した場合には、お客様は本ドキュメントの全部または一部と、それらを複製したコピーのすべてを破棄したことを、CA に文書で証明する責任を負いません。

準拠法により認められる限り、CA は本ドキュメントを現状有姿のまま提供し、商品性、特定の使用目的に対する適合性、他者の権利に対して侵害のないことについて、黙示の保証も含めいかなる保証もしません。また、本ドキュメントの使用に起因して、逸失利益、投資損失、業務の中断、営業権の喪失、情報の喪失等、いかなる損害（直接損害か間接損害かを問いません）が発生しても、CA はお客様または第三者に対し責任を負いません。CA がかかる損害の発生の可能性について事前に明示に通告されていた場合も同様とします。

本ドキュメントで参照されているすべてのソフトウェア製品の使用には、該当するライセンス契約が適用され、当該ライセンス契約はこの通知の条件によっていかなる変更も行われません。

本ドキュメントの制作者は CA です。

「制限された権利」のもとの提供: アメリカ合衆国政府が使用、複製、開示する場合は、FAR Sections 12.212、52.227-14 及び 52.227-19(c)(1)及び(2)、ならびに DFARS Section 252.227-7014(b)(3) または、これらの後継の条項に規定される該当する制限に従うものとします。

Copyright © 2013 CA. All rights reserved. 本書に記載された全ての製品名、サービス名、商号およびロゴは各社のそれぞれの商標またはサービスマークです。

CA Technologies 製品リファレンス

このドキュメントは、以下の CA Technologies 製品および機能に関するものです。

- CA Application Performance Management (CA APM)
- CA Application Performance Management ChangeDetector (CA APM ChangeDetector)
- CA Application Performance Management ErrorDetector (CA APM ErrorDetector)
- CA Application Performance Management for CA Database Performance (CA APM for CA Database Performance)
- CA Application Performance Management for CA SiteMinder® (CA APM for CA SiteMinder®)
- CA Application Performance Management for CA SiteMinder® Application Server Agents (CA APM for CA SiteMinder® ASA)
- CA Application Performance Management for IBM CICS Transaction Gateway (CA APM for IBM CICS Transaction Gateway)
- CA Application Performance Management for IBM WebSphere Application Server (CA APM for IBM WebSphere Application Server)
- CA Application Performance Management for IBM WebSphere Distributed Environments (CA APM for IBM WebSphere Distributed Environments)
- CA Application Performance Management for IBM WebSphere MQ (CA APM for IBM WebSphere MQ)
- CA Application Performance Management for IBM WebSphere Portal (CA APM for IBM WebSphere Portal)
- CA Application Performance Management for IBM WebSphere Process Server (CA APM for IBM WebSphere Process Server)
- CA Application Performance Management for IBM z/OS® (CA APM for IBM z/OS®)
- CA Application Performance Management for Microsoft SharePoint (CA APM for Microsoft SharePoint)
- CA Application Performance Management for Oracle Databases (CA APM for Oracle Databases)

- CA Application Performance Management for Oracle Service Bus (CA APM for Oracle Service Bus)
- CA Application Performance Management for Oracle WebLogic Portal (CA APM for Oracle WebLogic Portal)
- CA Application Performance Management for Oracle WebLogic Server (CA APM for Oracle WebLogic Server)
- CA Application Performance Management for SOA (CA APM for SOA)
- CA Application Performance Management for TIBCO BusinessWorks (CA APM for TIBCO BusinessWorks)
- CA Application Performance Management for TIBCO Enterprise Message Service (CA APM for TIBCO Enterprise Message Service)
- CA Application Performance Management for Web Servers (CA APM for Web Servers)
- CA Application Performance Management for webMethods Broker (CA APM for webMethods Broker)
- CA Application Performance Management for webMethods Integration Server (CA APM for webMethods Integration Server)
- CA Application Performance Management Integration for CA CMDB (CA APM Integration for CA CMDB)
- CA Application Performance Management Integration for CA NSM (CA APM Integration for CA NSM)
- CA Application Performance Management LeakHunter (CA APM LeakHunter)
- CA Application Performance Management Transaction Generator (CA APM TG)
- CA Cross-Enterprise Application Performance Management
- CA Customer Experience Manager (CA CEM)
- CA Embedded Entitlements Manager (CA EEM)
- CA eHealth® Performance Manager (CA eHealth)
- CA Insight™ Database Performance Monitor for DB2 for z/OS®
- CA Introscope®
- CA SiteMinder®
- CA Spectrum® Infrastructure Manager (CA Spectrum)

- CA SYSVIEW® Performance Management (CA SYSVIEW)

CA への連絡先

テクニカルサポートの詳細については、弊社テクニカルサポートの Web サイト (<http://www.ca.com/jp/support/>) をご覧ください。

目次

第 1 章: CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents の概要	11
はじめに.....	11
CA SiteMinder Web Access Manager	11
SOA (サービス指向アーキテクチャ) Security Manager	12
CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents	12
SiteMinder コンポーネントの監視.....	13
動作の仕組み.....	14
アーキテクチャの概要.....	15
CA SiteMinder 環境での CA APM for SiteMinder の統合	16
Web サーバベースのセキュリティ	17
アプリケーションサーバベースのセキュリティ	18
Web サーバおよびアプリケーションサーバベースのセキュリティ	19
第 2 章: CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のインストール および設定	21
インストール要件.....	21
開始する前に.....	22
CA APM for SiteMinder のインストールおよび設定.....	23
手順 1: Enterprise Manager インストーラの実行.....	23
手順 2: CA Introscope® エージェント インストーラの実行.....	24
手順 3: CA SiteMinder ASA を監視する拡張機能の設定.....	25
手順 4: CA SiteMinder Web エージェントを監視する拡張機能の設定.....	26
手順 5: CA SOA Security Manager を監視する拡張機能の設定.....	27
手順 6: 拡張機能コンポーネントの有効化.....	28
CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のアップグレード.....	29
第 3 章: CA APM for CA SiteMinder の使用	31
Investigator でのメトリックおよびダッシュボードの表示	31
メトリックの表示.....	32
SiteMinder Web エージェントのメトリックの表示.....	33
キャッシュのメトリックの表示.....	34
オペレーションのメトリックの表示.....	35
アプリケーションサーバエージェントのメトリックの表示	36

ポリシー サーバコールのメトリックの表示	38
SSPI のメトリックの表示	39
TAI のメトリックの表示.....	40
SOA エージェントのメトリックの表示	41
CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents ダッシュボードの使用	42
[SiteMinder PP - 概要] ダッシュボード	43
[SiteMinder PP - Web エージェント平均応答時間上位 5 件/下位 5 件] ダッシュボード	43
[SiteMinder PP - Web エージェントでの間隔ごとの応答数上位 5 件/下位 5 件] ダッシュボ ード	43
[SiteMinder PP - Web エージェント負荷] ダッシュボード.....	44
[SiteMinder PP - Web エージェント応答時間] ダッシュボード.....	44
[SiteMinder PP - Weblogic ASA 負荷] ダッシュボード.....	45
[SiteMinder PP - Weblogic ASA 応答時間] ダッシュボード	45
[SiteMinder PP - Websphere ASA 負荷] ダッシュボード	46
[SiteMinder PP - Websphere ASA 応答時間] ダッシュボード	46
CA APM for SiteMinder のメトリック グループの表示、作成	47
SiteMinder データ用アラートの表示、作成	48
アラートの表示、作成.....	48
プロセスにまたがるトランザクション追跡の表示	49

付録 A: メトリック 51

アプリケーションサーバエージェントのメトリック	51
ポリシー サーバコール	51
SSPI	52
その他のポリシー サーバコール	54
TAI	55
SOA Security Manager のメトリック	57
SiteMinder Web エージェントのメトリック	58
キャッシュ	58
オペレーション	59
SiteMinder Web エージェントの集約メトリック	60
キャッシュ	61

付録 B: IPv6 サポート 63

Investigator for CA SiteMinder Web Agent で IPv6 アドレスの表示を有効にする	63
Investigator for CA SOA Security Manager アプリケーション サーバエージェントで IPv6 アドレスの 表示を有効にする	64
Investigator for CA SOA Security Manager Web サーバエージェントで IPv6 アドレスの表示を有効に する	64

第 1 章: CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents の概要

この章では、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のアーキテクチャ概要と、CA APM に主要なメトリックをレポートする処理の概要を説明します。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[はじめに](#) (P. 11)

[CA SiteMinder Web Access Manager](#) (P. 11)

[CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents](#) (P. 12)

[動作の仕組み](#) (P. 14)

[アーキテクチャの概要](#) (P. 15)

[CA SiteMinder 環境での CA APM for SiteMinder の統合](#) (P. 16)

はじめに

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents は CA APM の拡張機能であり、CA SiteMinder Web Access Manager の実運用環境のための高度なパフォーマンス管理ツールを提供します。この拡張機能は CA APM と連携してクリティカルな CA SiteMinder コンポーネントを監視し、アプリケーションボトルネックの切り分けを支援し、製品の可用性を向上させます。

以下のセクションでは、CA SiteMinder Web Access Manager および CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents の概要と、それらがどのように連携して動作するかを説明します。

CA SiteMinder Web Access Manager

CA SiteMinder Web Access Manager (CA SiteMinder) は、Web にアクセスされるアプリケーションおよび Web サービスのアクセス制御を一元管理するプラットフォームです。このプラットフォームはシングルサインオンを容易にし、異なる Web サーバ、ID ストアおよびアプリケーションサーバ全体で、企業の従業員、カスタマ、およびパートナーの ID を統合します。CA SiteMinder はユーザ認証とアクセス制御により、クリティカルな IT システムおよびサービスを保護します。

SOA（サービス指向アーキテクチャ） Security Manager

SOA Security Manager は、Web サービスの利用者がサブミットするセキュリティ XML ドキュメント情報を検査することにより、Web サービスへのアクセスを保護するアイデンティティベースのセキュリティ製品です。SOA Security Manager は、Web サービス標準のコアセットと、認証、許可、フェデレーション、セッション管理、および監査用のユーザ ID にバインドされた、一元化されたセキュリティポリシーを使用します。

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents により、CA SiteMinder Web Access Manager からメトリック データを表示することができます。この拡張機能は CA APM と連携して、配布された Web アプリケーションおよび配布された Web サービスそれぞれについて、CA SiteMinder および SOA Security Manager によるパフォーマンスへの影響を監視します。

主な機能を以下に示します。

- CA SiteMinder および SOA Security Manager が、配布された Web アプリケーションおよび Web サービスのパフォーマンスおよび可用性にどのように影響するかを標準で可視化
- Web アプリケーションのサポートおよび開発チームが、CA SiteMinder および SOA Security Manager のパフォーマンス、およびそのエンドユーザエクスペリエンスに与える影響を監視するための情報
- アプリケーションのパフォーマンスに影響を与える SiteMinder エージェントの処理の完全なトランザクション可視性
- パフォーマンス問題の切り分けを支援して、平均解決時間を短縮
- メトリックの集約表示およびさまざまな標準ビューと視覚化

SiteMinder コンポーネントの監視

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents は以下の SiteMinder コンポーネントを監視します。

- **Apache、IIS、および Sun ONE 用 SiteMinder Web エージェント** — SiteMinder Web エージェントでのトランザクション実行時間を可視化し、キャッシュ、許可、および検証情報を詳細に診断できるようにします。
- **SiteMinder アプリケーションサーバエージェント** (IBM WebSphere および Oracle WebLogic アプリケーションサーバ用) — SiteMinder アプリケーションサーバエージェントが J2EE トランザクションのパフォーマンスに与える影響を可視化します。問題のあるトランザクションを指定して、SiteMinder が遅延の原因であるかどうかを判定することができます。集約されたパフォーマンス統計により、期間あたりの許可呼び出し、平均応答時間、および関連するメトリックが表示されます。
- **SOA Security Manager エージェント** — XML Web サービス メッセージの許可の応答時間および負荷を可視化します。

動作の仕組み

SiteMinder Web エージェントと統合された Web サーバが呼び出された場合、プラグインは SiteMinder Web エージェントのパフォーマンス情報をトランザクションに追加します。トランザクションがアプリケーションサーバに到着すると、CA APM for SiteMinder のプローブはこのデータを収集して Enterprise Manager に送信します。

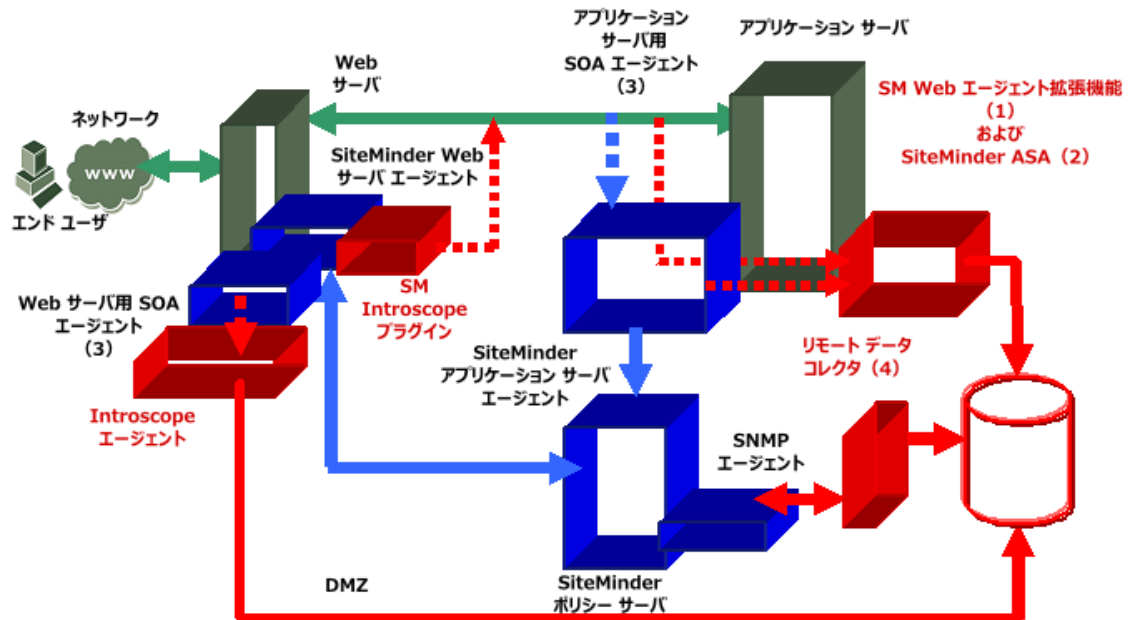
SiteMinder のセキュリティ機能が SiteMinder アプリケーションサーバエージェントを使用する場合、拡張機能は SiteMinder アプリケーションサーバエージェントから SiteMinder ポリシーサーバへの呼び出しを監視します。

SOA Security Manager のプローブは、SOA Security Manager エージェントからの呼び出しを監視します。SiteMinder パフォーマンスメトリックが各トランザクションに追加されるため、アプリケーション所有者は、トランザクション単位で SiteMinder の実行状況を確認できます。

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents は標準的な CA APM インフラストラクチャを使用して、アラートを提供し、データを表示します。管理モジュールエディタを使用して CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents の出力をカスタマイズするか、またはユーザ独自の出力を作成し、SiteMinder、およびアプリケーションパフォーマンスへの SiteMinder の影響を、トランザクション単位で監視するようカスタマイズすることができます。

アーキテクチャの概要

以下の図は、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents の主要なアーキテクチャを示します。



CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents コンポーネントは以下のとおりです。

- SiteMinder Web エージェント拡張機能

SiteMinder Web エージェント拡張機能では、SiteMinder Web エージェントのインスツルメンテーションを提供します。SiteMinder Introscope プラグインから受信されたデータを使用し、Investigator で適切に表示できるように処理します。また、Introscope のトランザクション追跡機能との統合を提供します。

- SiteMinder ASA 用の PBD (ProbeBuilderDirective) ファイル

SiteMinder アプリケーション サーバ エージェントのインスツルメンテーションはこの PBD を使用して実行され、トランザクションごとに可視化されます。また、SiteMinder アプリケーション サーバ エージェントのパフォーマンスに関する集約された統計を収集します。

- CA SOA Security Manager 用の PBD ファイル
SOA Security Manager エージェント (Web サーバおよびアプリケーションサーバ) のインスツルメンテーションは、この PBD を使用して実行されます。SOA Security Manager エージェントのパフォーマンスに関する集約された統計を収集します。
- SiteMinder リモートデータ コレクタ
SNMP4J API を使用して、ポリシー サーバおよびすべての Web エージェントから OneView Monitor によって収集された SiteMinder OneView Monitor データを読み取ります。その後、このデータは CA APM EPAgent を使用して、Introscope Enterprise Manager に送信されます。
- CA APM for SiteMinder Enterprise Manager コンポーネント
収集されたデータを視覚化するための Enterprise Manager 拡張機能、タイプ ビュー、および管理モジュールが含まれます。

CA SiteMinder 環境での CA APM for SiteMinder の統合

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents と SiteMinder 間のインターフェースは、ネットワークへの SiteMinder の実装方法により異なります。ほとんどの SiteMinder インストールは、以下の 3 つのカテゴリのいずれかに相当します。

- Web サーバ ベースのセキュリティ
セキュリティ機能は Web サーバ上の SiteMinder Web エージェントを使用して適用されます。
- アプリケーションサーバ ベースのセキュリティ
セキュリティ機能はアプリケーションサーバ上の SiteMinder アプリケーション エージェントを使用して適用されます。
- Web サーバおよびアプリケーションサーバ ベースのセキュリティ
セキュリティ機能は Web サーバ上の SiteMinder Web エージェントおよびアプリケーションサーバ上の SiteMinder アプリケーション エージェントを使用して適用されます。

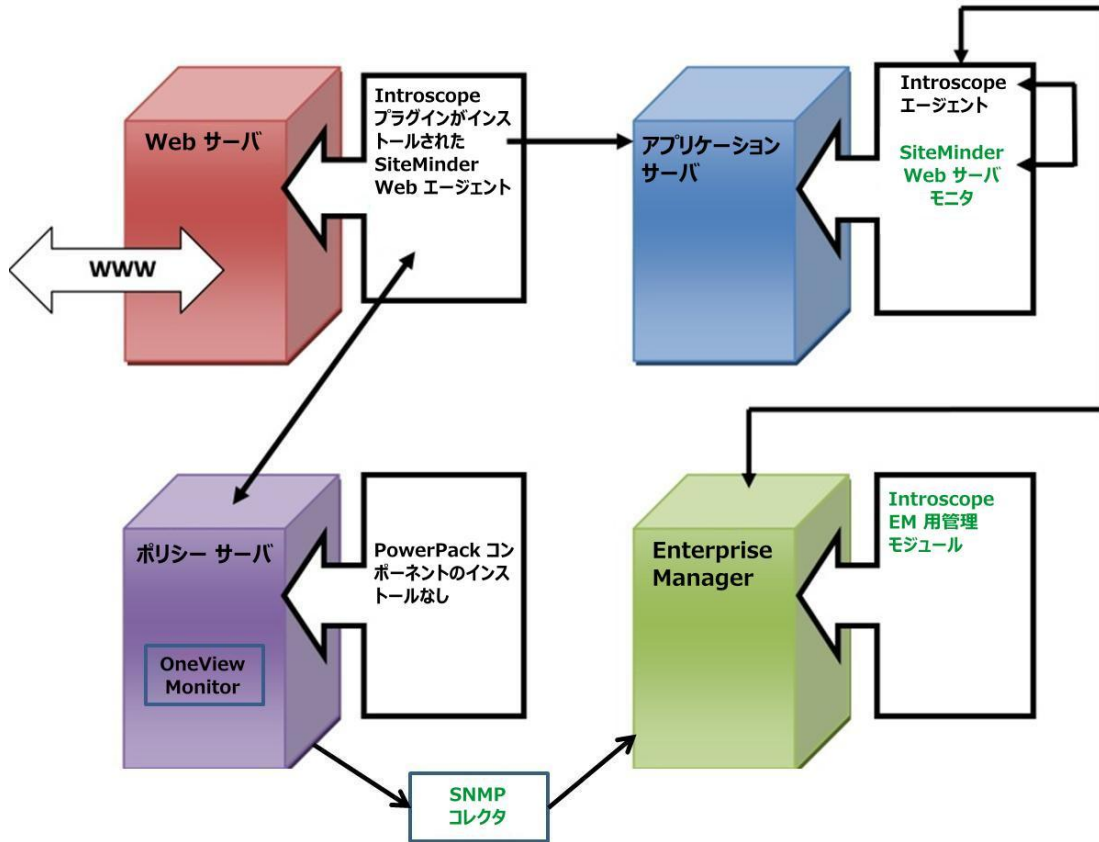
以下のセクションでは、実装されたセキュリティメソッドに基づいて CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents が CA SiteMinder とどのように統合されるかを説明します。CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents によってインストールされたコンポーネントは、図に緑のテキストで示されています。

Web サーバベースのセキュリティ

SiteMinder Web エージェントを使用して SiteMinder のセキュリティ機能が適用される場合、アプリケーションサーバマシン上で設定された Web エージェントの拡張機能は、CA SiteMinder Web エージェントによってアプリケーションサーバに渡されるヘッダデータを監視し、対応するメトリックを Enterprise Manager にレポートすることができます。

アプリケーションサーバマシン上で、Web エージェント監視は CA APM がデータを収集できるようにします。その後、アプリケーションサーバマシンにインストールされた CA APM エージェントが、SiteMinder Web エージェントのメトリックデータを Enterprise Manager に渡します。CA APM for SiteMinder 管理モジュールは Enterprise Manager にインストールされ、事前に設定された Workstation ビューおよびダッシュボードを有効にします。

注: Introscope エージェントは、サポートされているすべてのアプリケーションサーバの CA APM エージェントを参照します。

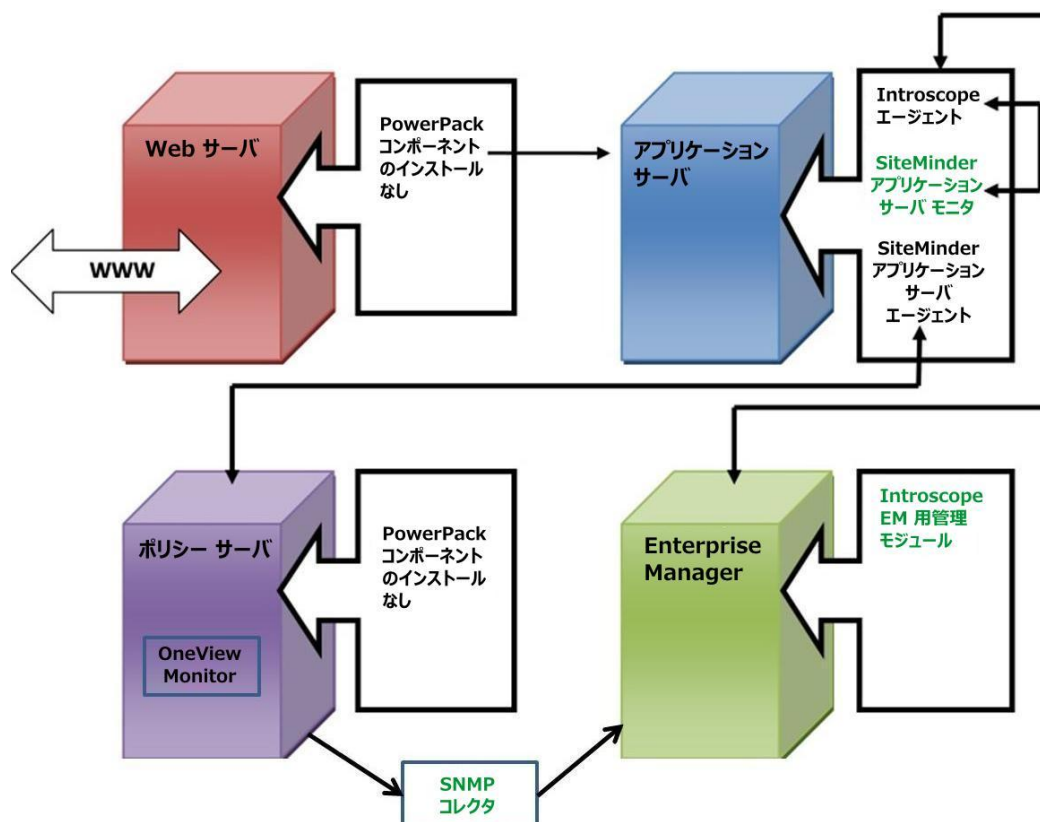


アプリケーション サーバベースのセキュリティ

SiteMinder のセキュリティ機能が SiteMinder アプリケーションサーバエージェントを使用して適用される場合、アプリケーションサーバ上でアプリケーションサーバ監視を使用して設定されたプローブディレクティブは、SiteMinder アプリケーションサーバエージェントメトリックを収集します。

CA APM エージェントに統合された CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents プロブディレクティブは、SiteMinder アプリケーションサーバエージェントのメトリックデータを Enterprise Manager に渡します。CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents は管理モジュールを Enterprise Manager にインストールして、事前に設定されたビューおよびダッシュボードを Workstation で表示できるようにします。

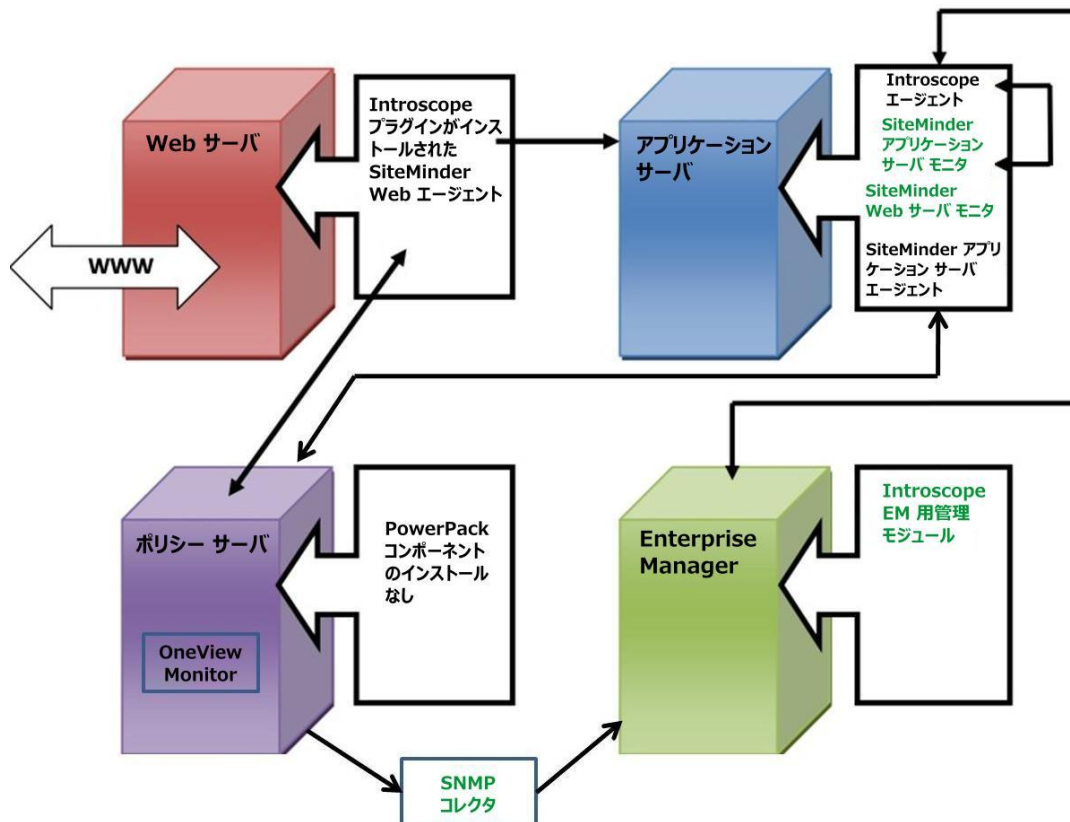
注: Introscope エージェントは、WebSphere アプリケーションサーバ上の CA APM WebSphere エージェントまたは WebLogic アプリケーションサーバ上の CA APM WebLogic エージェントを参照します。



Web サーバおよびアプリケーション サーバベースのセキュリティ

SiteMinder Web Access Manager のセキュリティ機能が SiteMinder Web エージェントおよび SiteMinder アプリケーションサーバエージェントの両方を使用して適用される場合、アプリケーションサーバ上で Web エージェント監視およびアプリケーションサーバ監視を設定します。アプリケーションサーバ監視および Web サーバ監視を使用してインストールされたプローブディレクティブは、CA APM エージェントに統合され、SiteMinder Web エージェントおよび SiteMinder アプリケーションサーバエージェントのメトリックデータを Enterprise Manager に渡します。CA APM for SiteMinder は管理モジュールを Enterprise Manager にインストールして、事前に設定されたビューおよびダッシュボードを Workstation で表示できるようにします。

注: Introscope エージェントは、WebSphere アプリケーションサーバ上の WebSphere エージェントまたは WebLogic アプリケーションサーバ上の WebLogic エージェントを参照します。



第 2 章: CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のインストールおよび設定

この章では、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents をインストールして設定する方法を説明します。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[インストール要件](#) (P. 21)

[開始する前に](#) (P. 22)

[CA APM for SiteMinder のインストールおよび設定](#) (P. 23)

[CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のアップグレード](#) (P. 29)

インストール要件

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents は、以下のシステムおよびコンポーネントをサポートします。

- CA SiteMinder Web エージェント
- CA SiteMinder ポリシー サーバ
- ASA
- SOA Security Manager

これらのシステムおよびコンポーネントのサポートされているバージョンについては、「*CA APM Compatibility Guide*」を参照してください。

開始する前に

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents をインストールする前に、以下の手順を実行します。

1. CA APM 環境における以下のディレクトリの場所を確認します。
 - **アプリケーションサーバホームディレクトリ** – アプリケーションサーバのホームディレクトリ。このガイドでは `<AppServer_Home>` と表記します。
 - **Introscope ディレクトリ** – Enterprise Manager マシン上の CA APM のインストールディレクトリ。このガイドでは `<EM_Home>` と表記します。
 - **Web エージェントホームディレクトリ** – CA APM エージェントのホームディレクトリ。このガイドでは `<Agent_Home>` と表記します。

2. アプリケーションサーバにデータを送信する CA SiteMinder Web エージェントを有効にするには、*WebAgent Config* オブジェクトまたは *WebAgent.conf* ファイル内の *EnableIntroscopeAgentSupport* および *EnableMonitoring* パラメータを以下のように設定します。
 - WebAgent Config オブジェクトにプロパティを設定する場合は、以下を指定します。

`EnableIntroscopeAgentSupport=NO`

注: SiteMinder のマネージャおよび CA APM for SiteMinder の両方を使用して Web エージェントを監視している場合は、*EnableIntroscopeAgentSupport* パラメータを「*BOTH*」に設定し、「*EnableMonitoring=YES*」を指定します。

- *WebAgent.conf* ファイルにプロパティを設定する場合は、Web サーバの *config* ディレクトリに移動して以下を設定します。

`EnableIntroscopeAgentSupport="NO"`

注: SiteMinder のマネージャおよび CA APM for SiteMinder の両方を使用して Web エージェントを監視している場合は、*EnableIntroscopeAgentSupport* パラメータを「*BOTH*」に設定し、「*EnableMonitoring="YES"*」を指定します。

これらのプロパティが適切に設定されると、アプリケーションサーバエージェントの拡張機能は、Web エージェントによってアプリケーションサーバエージェントに渡されるヘッダデータを監視し、対応するメトリックを Enterprise Manager にレポートすることができます。

注: 以下のインストール手順では、アプリケーションをインストールするために JVM AutoProbe が使用されていると仮定しています。JVM AutoProbe の使用方法の詳細については、環境に応じて、「CA APM Java Agent ガイド」または「CA APM .NET Agent ガイド」を参照してください。

CA APM for SiteMinder のインストールおよび設定

CA APM for SiteMinder のインストールおよび設定には、以下の手順が含まれます。

- [手順 1: Enterprise Manager インストーラの実行](#) (P. 23)
- [手順 2: スタンドアロンエージェント インストーラの実行](#) (P. 24)
- [手順 3: CA SiteMinder ASA を監視する拡張機能の設定](#) (P. 25)
- [手順 4: CA SiteMinder Web エージェントを監視する拡張機能の設定](#) (P. 26)
- [手順 5: CA SOA Security Manager を監視する拡張機能の設定](#) (P. 27)
- [手順 6: 拡張機能コンポーネントの有効化](#) (P. 28)

手順 1: Enterprise Manager インストーラの実行

Enterprise Manager インストーラを実行して、Enterprise Manager と共に拡張機能の Enterprise Manager コンポーネント ファイルをインストールします。

注: 別のエージェントによってすでに使用されている Enterprise Manager を使用している場合は、すべての拡張機能の Enterprise Manager コンポーネントが <EM_Home>/examples ディレクトリにすでにインストールされています。この手順をスキップして、代わりに Enterprise Manager の設定に進むことができます。

インストーラは以下のディレクトリにファイルを配置します。

```
<EM_Home>%examples%PowerPackForSiteMinder
```

%examples ディレクトリ内の構成に基づいて、後でファイルを正しい場所に移動させます。

Enterprise Manager インストーラの実行の詳細については、「CA APM インストールおよびアップグレードガイド」を参照してください。

APM インストーラは <EM_Home>%examples%PowerPackForSiteMinder ディレクトリに以下のファイルを配置します。

- ファイル

.%ext%SMPPEmExt.jar

説明：

拡張用の Enterprise Manager 拡張機能。

- ファイル

.%ext%ddtv%SiteMinder-PP.typeviewers.xml

説明：

この拡張機能のタブおよびビュー。

- ファイル

.%config%modules%SiteMinderPP_ManagementModule.jar

説明：

拡張機能用の管理モジュール。

手順 2: CA Introscope® エージェント インストーラの実行

スタンドアロン エージェント インストーラを実行して、インストールおよびエージェント情報の初期設定を行います。詳細については、「*CA APM Java Agent 実装ガイド*」または「*CA APM .NET Agent 実装ガイド*」を参照してください。

スタンドアロン エージェント インストーラは、アプリケーション サーバ マシンの <Agent_Home>/wily ディレクトリに以下のファイルを配置します。

- ファイル

examples%PowerPackForSiteMinder%ext%SMWebAgentExt.jar

説明：

SiteMinder Web エージェントの拡張機能。

- ファイル

smwebagentext.pbd

説明：

SiteMinder Web エージェントの拡張機能 PBD。

- ファイル

`smwebsphereasa.pbd`

説明：

SiteMinder WebSphere アプリケーションサーバエージェント (ASA) 用の PBD ファイル。SiteMinder ASA 6.0 によってサポートされているすべての WebSphere アプリケーションサーババージョン用の単一 PBD。

- ファイル

`smweblogicasa.pbd`

説明：

SiteMinder WebLogic Server エージェント用の PBD ファイル。SiteMinder ASA 6.0 によってサポートされているすべての WebLogic アプリケーションサーババージョン用の単一 PBD。

- ファイル

`soaagent.pbd`

説明：

SOA Security Manager エージェント用の PBD ファイル。WebLogic、WebSphere、またはデフォルトのアプリケーションサーバを使用する場合に、これがインストールされます。

- ファイル

`libaprW.dll`

説明：

この依存ライブラリは、Windows プラットフォームに対してのみインストールされます。

手順 3: CA SiteMinder ASA を監視する拡張機能の設定

1. `wily/core/config` ディレクトリの `IntroscopeAgent.profile` ファイルを開きます。
2. `introscope.autoprobe.directives` ファイルのプロパティを変更して、新しいプローブディレクティブファイルをリストに追加します。リスト内の PBD ファイルはカンマで区切ります。例：
`introscope.autoprobe.directivesFile=smweblogicasa.pbd, smwebagentext.pbd, soaagent.pbd`

注: 上記は WebLogic サーバの場合の例です。WebSphere サーバの場合には `smweblogicasa.pbd` を `smwebsphereasa.pbd` に置き換えます。

3. WebLogic、WebSphere、またはデフォルトのアプリケーション サーバを使用する場合は、*soaagent.pbd* を追加します。
4. *IntroscopeAgent.profile* ファイルを保存します。
5. エージェントを再起動します。

手順 4: CA SiteMinder Web エージェントを監視する拡張機能の設定

1. 監視する各 Web サーバ上で、CA SiteMinder Web エージェントにより提供されているプラグインを設定します。
 - a. Web サーバの設定ディレクトリにある *WebAgent.conf* ファイルを開きます。
 - b. Windows の場合、Web サーバ用の依存ライブラリである *libaprW.dll* を、`<AppServer_Home>/wily/common` ディレクトリから `<Agent_Home>/bin` ディレクトリにコピーします。
 - c. *WebAgent.conf* ファイル内の HTTP プラグイン用の行の後に、以下のようにしてプラグイン用の行を追加するか、またはコメント化を解除します。

Windows の場合

```
LoadPlugin="C:\Program Files\netegrity\webagent\bin\IntroscopePlugin.dll"
```

UNIX の場合

```
LoadPlugin="/usr/netegrity/webagent/bin/libIntroscopePlugin.so"
```

環境によってプラグインへのパスは異なります。適切なパスを入力してください。

2. Web エージェントが有効であることを確認します。確認する方法については、「[開始する前に \(P. 22\)](#)」を参照してください。
3. *SMWebAgentExt.jar* を `<AppServer_Home>/wily/ext` ディレクトリにコピーします。
4. 拡張機能を設定して CA SiteMinder ASA を監視するのに必要な手順を、以下に従って実行します。詳細については、「[手順 3 : CA SiteMinder ASA を監視する拡張機能の設定 \(P. 25\)](#)」を参照してください。

5. オプションで、トランザクション追跡しきい値を設定します。
この設定は、トランザクションが追跡されるしきい値を決定します。指定したしきい値より実行時間が長いトランザクションが追跡されず、値を設定しない場合、Introscope は 5000 ミリ秒 (5 秒) より実行時間が長いトランザクションを追跡します。
 - a. `wily/core/config` ディレクトリの `IntroscopeAgent.profile` を開きます。
 - b. `introscope.agent.siteminderwebagent.tracethreshold` プロパティを追加し、ミリ秒単位で必要なしきい値を指定します。
たとえば、しきい値を 6 秒に設定するには、以下のようにプロパティを追加します。
`introscope.agent.siteminderwebagent.tracethreshold=6000`
6. エージェントを再起動します。

手順 5: CA SOA Security Manager を監視する拡張機能の設定

SOA Security Manager の JVMoptions プロパティにエージェント関連のコマンドライン引数を追加します。

1. Windows または UNIX 用のデフォルト Java エージェントをインストールします。
2. 以下のようにコマンドライン引数を追加します。

Windows 1.5 JRE で有効

- a. `NETE_TXM_JRE_ROOT` システム変数で 1.5 JRE を指定するように変更します。
- b. `<Agent_Home>/java` ディレクトリにある `XmlSdkConfig.properties` ファイルを開き、ファイル内の **Section 3: JVM Startup Options (Windows platforms only)** を見つけます。
- c. そのセクションに以下の行を追加し、引用符 (" ") を削除します。
`JVMoptions=-javaagent:¥opt¥wily¥Agent.jar
-Dcom.wily.introscope.agentProfile=¥wily¥core¥config
IntroscopeAgent.profile
-Djavax.xml.parsers.DocumentBuilderFactory=org.apache.
xerces.jaxp.DocumentBuilderFactoryImpl -Xms64M`
- d. ファイルを保存して閉じます。
- e. SOA Security Manager エージェントを再起動します。

UNIX 1.5 JRE で有効

a. `<SOA_HOME>/webagent/bin` ディレクトリにある `tmxmlsdkserver.sh` ファイルを開きます。

b. 以下の行を追加します。

```
/<JAVA_HOME>/bin/java -javaagent:/opt/wily/Agent.jar
-Dcom.wily.introscope.agentProfile=/wily/core/config/IntroscopeAgent.profile
-Djavax.xml.parsers.DocumentBuilderFactory=org.apache.xerces.jaxp.DocumentBuilderFactoryImpl
-Dtxm.ipc.tmxmlsdkserver=true
-classpath ../java/smjavaagentapi.jar:../java/jsafeJCE.jar:../java/soasmapi.jar:../java -Dtmxmlsdkserver=true -Xms64M
-DNETE_TXM_ROOT=../.. -Dnete.wa.root=../..
com.netegrity.tm.ipc.service.xmlsdkserver.XmlSdkServer
```

注: `<JAVA_HOME>` には 1.5 JRE を指定する必要があります

c. ファイルを保存して閉じます。

d. SOA Security Manager エージェントを再起動します。

手順 6: 拡張機能コンポーネントの有効化

1. `SiteMinder-PP.typeviewers.xml` を `<EM_Home>/ext/ddtv` ディレクトリにコピーします。
2. `SMPPEmExt.jar` を `<EM_Home>/ext` ディレクトリにコピーします。
3. `SiteMinderPP_ManagementModule.jar` を `<EM_Home>/config/modules/` ディレクトリにコピーします。
4. Enterprise Manager を再起動します。

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のアップグレード

バージョン **2.0** または **8.0** で有効： CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents をバージョン 2.0 または 8.0 からアップグレードする場合、アンインストーラを使用してこれらをアンインストールし、新規にインストールする必要があります。「[CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のインストールおよび設定 \(P. 23\)](#)」を参照してください。

SiteMinder Manager for Policy Server または SiteMinder Manager for Web Agent をアップグレードする前および後で実行する手順の詳細については、KB の記事 TEC534108 「Steps to Take Before and After Upgrading SiteMinder Manager」を参照してください。

第 3 章: CA APM for CA SiteMinder の使用

この章では、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents を使用して、タブとダッシュボードによりアプリケーションのメトリックおよび全般的な稼働状況を表示する方法を説明します。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[Investigator でのメトリックおよびダッシュボードの表示 \(P. 31\)](#)

[メトリックの表示 \(P. 32\)](#)

[CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents ダッシュボードの使用 \(P. 42\)](#)

[CA APM for SiteMinder のメトリック グループの表示、作成 \(P. 47\)](#)

[SiteMinder データ用アラートの表示、作成 \(P. 48\)](#)

[プロセスにまたがるトランザクション追跡の表示 \(P. 49\)](#)

Investigator でのメトリックおよびダッシュボードの表示

Workstation でライブ データを表示し、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のパフォーマンスを監視することができます。

Workstation にデータを表示するには、以下の手順に従います。

1. アプリケーションがインストールされていて、データを提供していることを確認します。
2. Enterprise Manager が実行していることを確認します。
3. Workstation を起動します。
4. Workstation にログインします。

5. Workstation Investigator ウィンドウに移動します。

SOA Security Manager メトリック以外の CA SiteMinder に固有のメトリックが、メトリック ブラウザ ツリーの [SiteMinder PowerPack] ノード下に表示されます。

CA SOA Security Manager に固有のメトリックが、メトリック ブラウザ ツリーの [SOAAgent] ノード下に表示されます。メトリックの詳細なリストについては、「[メトリック \(P. 51\)](#)」を参照してください。

6. Workstation コンソールに移動します。

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents では、CA SiteMinder パフォーマンス メトリックの表示用に事前に設定された複数のダッシュボードが用意されています。「[CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents ダッシュボードの使用 \(P. 42\)](#)」を参照してください。

メトリックの表示

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents は CA SiteMinder からメトリック データを収集し、CA APM にこれらのメトリックをレポートします。これにより CA APM は、アプリケーション インフラストラクチャでの CA SiteMinder によるパフォーマンスへの影響を監視することが可能になります。

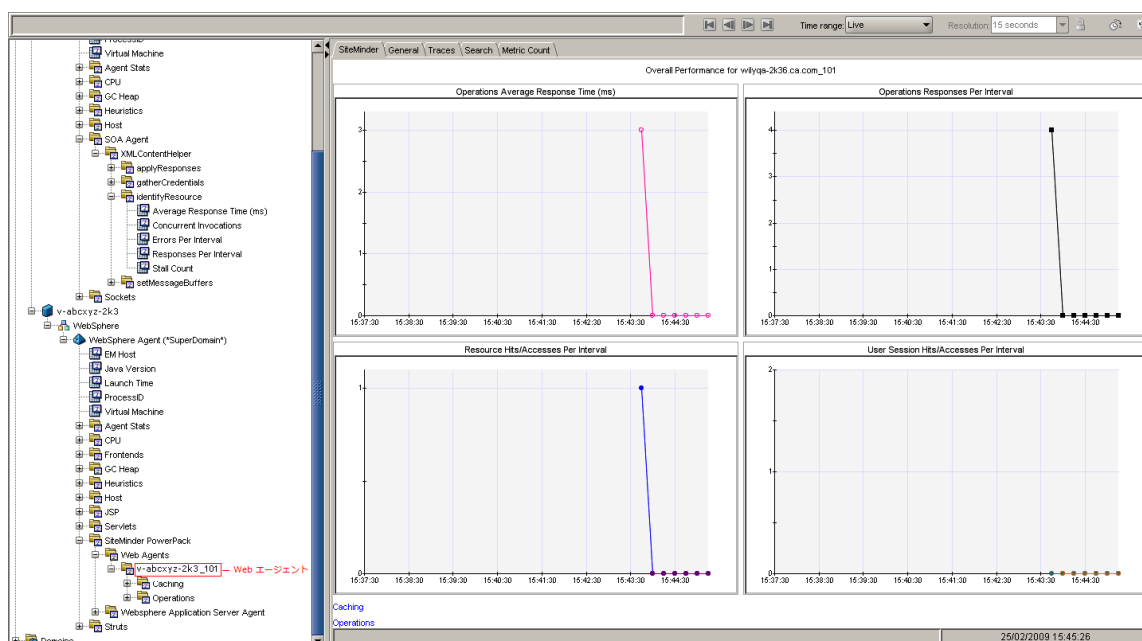
SiteMinder Web エージェントのメトリックの表示

Web エージェントのメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

1. [SiteMinder PowerPack] - [Web Agents] - [<WebAgentName_Port>] の順にノードをクリックします。

[ビューア] ペインではデフォルトで [SiteMinder] タブがアクティブになっていて、Web エージェントと関連するメトリックを表示してその全体的なパフォーマンスを評価することができます。Web エージェントのノードの下には、2つのサブノード ([Caching]、[Operations]) が表示されます。

2. サブノードを展開すると、それぞれの下にメトリックがリスト表示されます。



キャッシュのメトリックの表示

キャッシュのメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

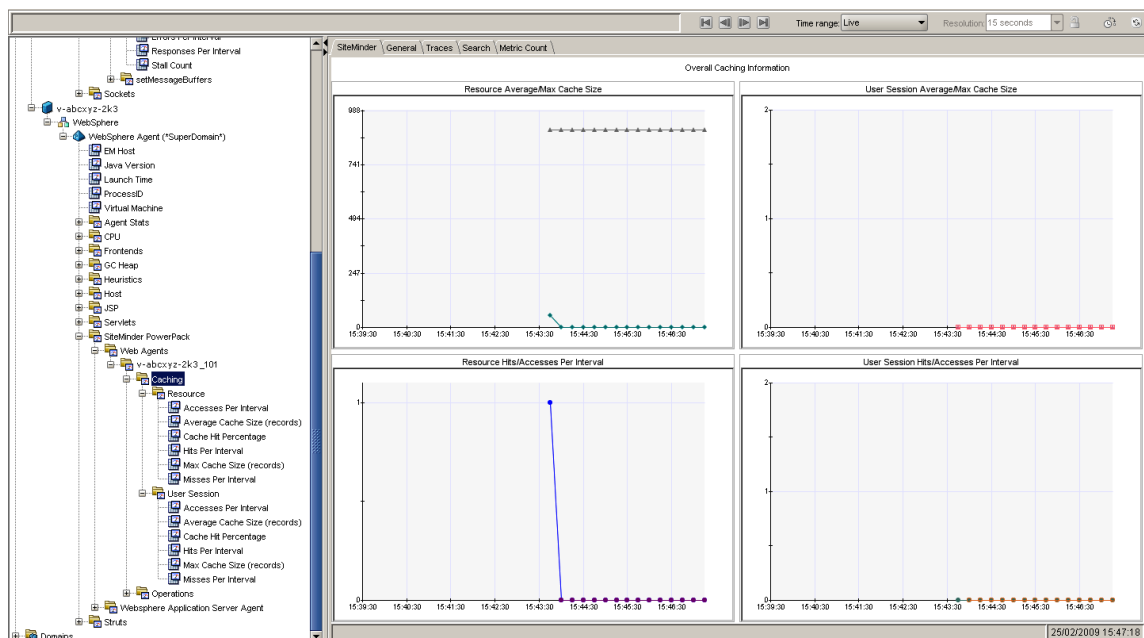
- [SiteMinder PowerPack] - [Web Agents] - [<WebAgentName_Port>] - [Caching] の順にノードをクリックすると、関連するすべてのメトリックがグラフィカルな形式で表示されます。

関連するメトリックは、[SiteMinder] タブがデフォルトでアクティブになっている [ビューア] ペインで表示されます。

1. [Caching] ノードを展開します。

このノードの下では [Resource] および [User Session] がリスト表示されます。

2. [Resource] および [User Session] ノードを展開して、それぞれのメトリックをリスト表示します。



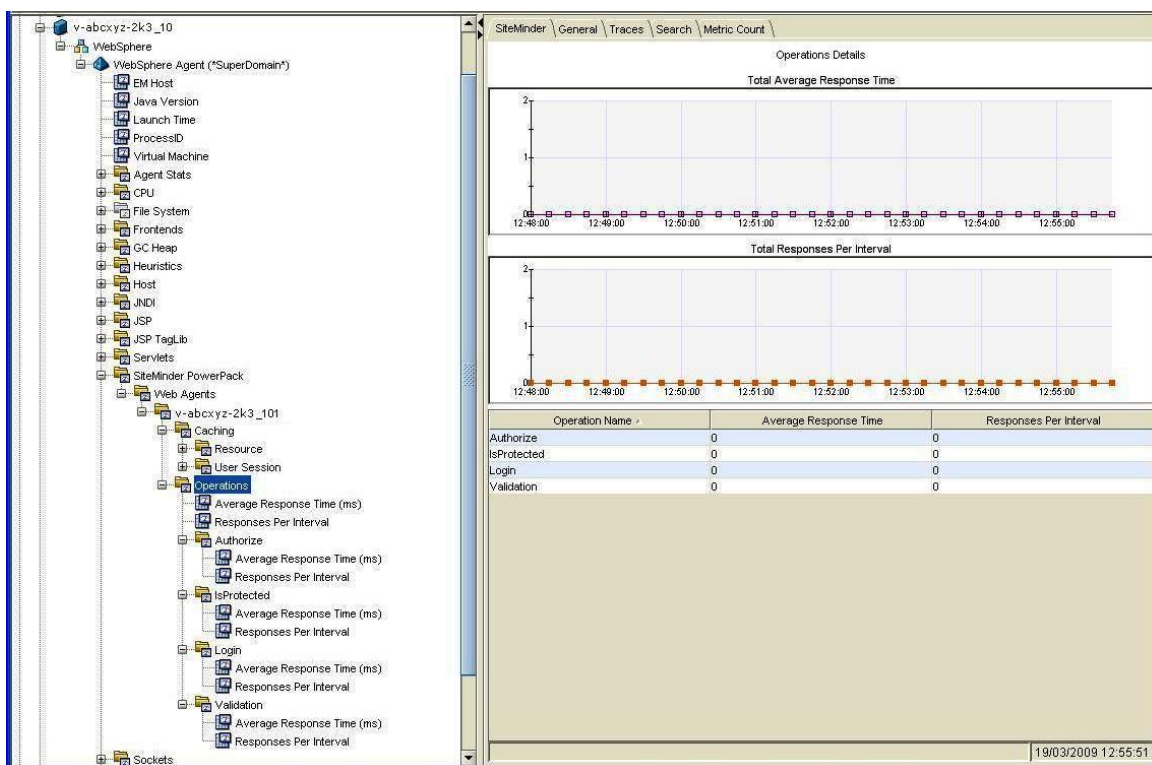
オペレーションのメトリックの表示

オペレーションのメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

1. [SiteMinder PowerPack] - [Web Agents] - [<WebAgentName_Port>] - [Operations] の順にノードをクリックします。

[ビューア] ペインではデフォルトで [SiteMinder] タブがアクティブになっていて、関連するすべてのメトリックがグラフィカルな形式で表示されます。また、許可、IsProtected、ログイン、および検証の各オペレーションのメトリックが、テーブルにリスト表示されます。

2. オペレーションをクリックすると、関連するすべてのメトリックがグラフィカルな形式で表示されます。
3. [Operations] ノードを展開すると、その下にオペレーションがリスト表示されます。
4. 各オペレーションを展開して、それぞれの下にメトリックを表示させます。



アプリケーション サーバ エージェントのメトリックの表示

アプリケーション サーバ エージェント(ASA)のメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

1. **[SiteMinder PowerPack]** - [**<アプリケーション サーバ エージェント>**] の順にノードをクリックします。

[ビューア] ペインではデフォルトで **[SiteMinder]** タブがアクティブになっていて、アプリケーション サーバ エージェントと関連するメトリックを表示してその全体的なパフォーマンスを評価することができます。

2. [**<アプリケーション サーバ エージェント>**] ノードを展開します。

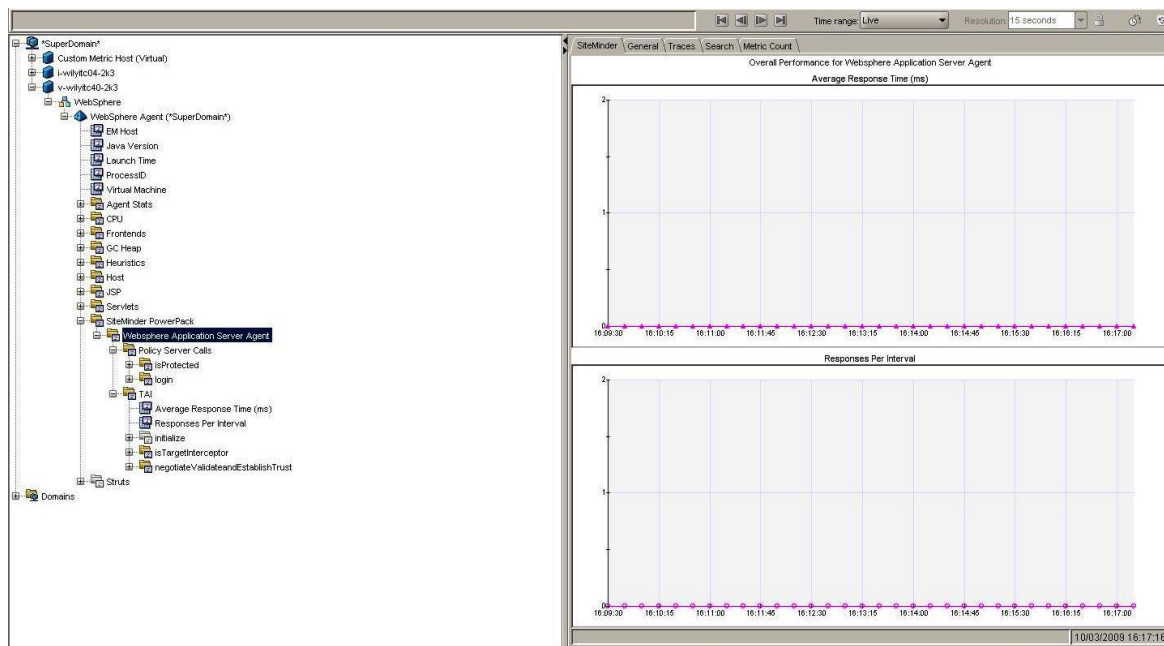
WebLogic を使用している場合、 [**<アプリケーション サーバ エージェント>**] ノードの下に 2 つのサブノード (**[Policy Server Calls]** および **[SSPI]**) が表示されます。

IBM WebSphere を使用している場合、 [**<アプリケーション サーバ エージェント>**] ノードの下に 2 つのサブノード (**[Policy Server Calls]** および **[TAI]**) が表示されます。

3. サブノードを展開すると、それぞれの下にメトリックがリスト表示されます。

WebLogic は、ユーザ認証の手順および特定ユーザ アカウントと関連付けられているパスワードを定義する SSPI (Security Support Provider Interface) をサポートします。SSPI は、クライアントおよびサーバが安全なチャネルを確立して維持するのを支援して、機密性、整合性、および認証を提供します。これは、認証のハンドシェイクの実行内容のほとんどを抽象化し、データの整合性を保護する方法および暗号化する方法と、データを復号化および検証する方法を提供します。CA APM for CA SiteMinder は、SSPI のインターフェースを監視し、これらのインターフェースのメトリックを表示します。

WebSphere はトラスト アソシエーションによるシングル サインオンをサポートしています。トラスト アソシエーションが WebSphere で有効な場合、すでに認証済みの信頼できるソースを介して要求が到着した場合には、ユーザを認証する必要はありません。Trust Association Interceptor (TAI) は、WebSphere アプリケーションサーバのトラスト アソシエーションを処理します。TAI は Trust Association Interceptor インターフェースを使用して実装されています。



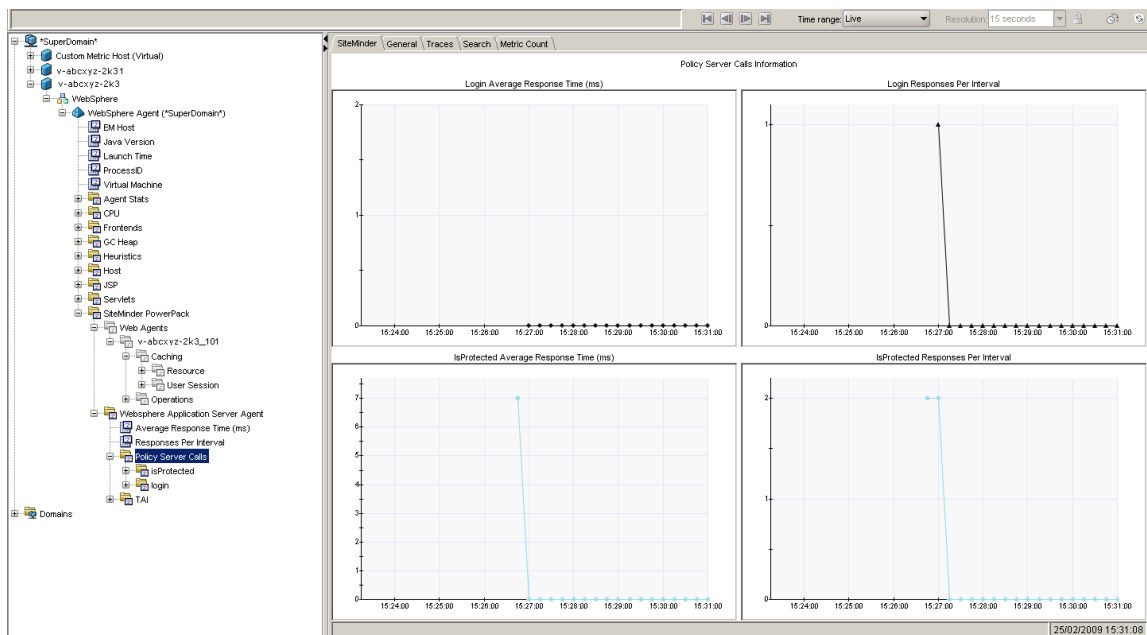
ポリシー サーバコールのメトリックの表示

ポリシー サーバコールのメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

1. [SiteMinder PowerPack] - [<アプリケーション サーバエージェント>] - [Policy Server Calls] の順にノードをクリックします。

[ビューア] ペインではデフォルトで [SiteMinder] タブがアクティブになっていて、関連するすべてのメトリックがグラフィカルな形式で表示されます。

2. [Policy Server Calls] ノードを展開すると、その下にオペレーションがリスト表示されます。
3. 各オペレーションを展開して、それぞれの下にメトリックを表示させます。



SSPI のメトリックの表示

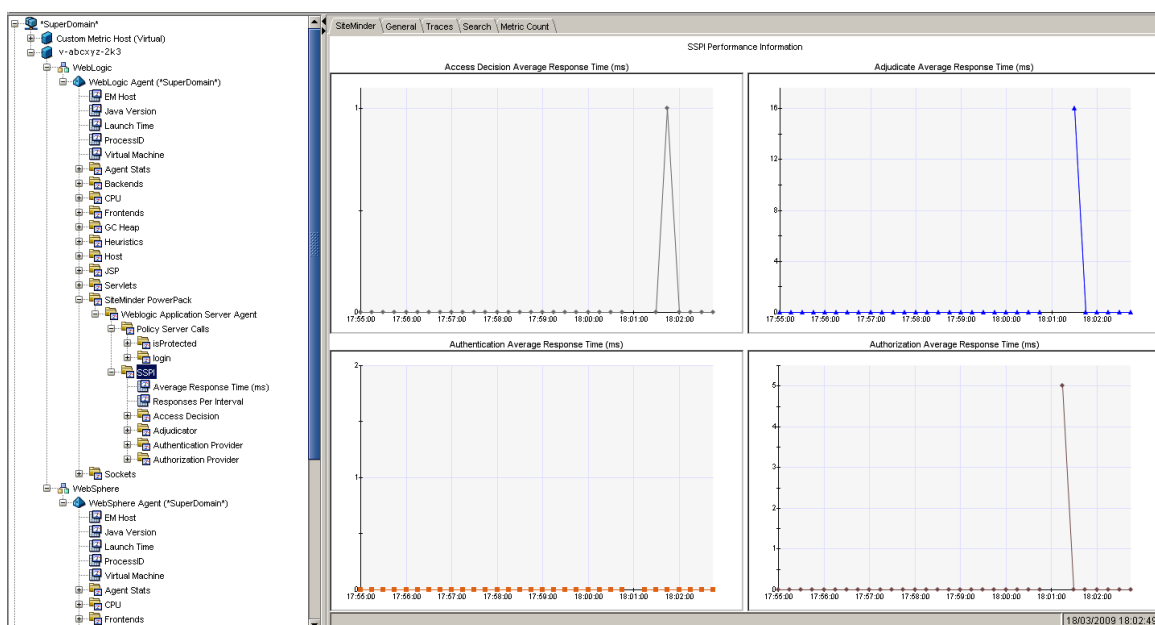
SSPI のメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

1. **[SiteMinder PowerPack]** - [**アプリケーション サーバエージェント**>] - **[SSPI]** の順にノードをクリックします。

[ビューア] ペインではデフォルトで **[SiteMinder]** タブがアクティブになっていて、関連するすべてのメトリックがグラフィカルな形式で表示されます。

2. **[SSPI]** ノードを展開すると、その下にインターフェースがリスト表示されます。

インターフェースを展開して、各ノードの下にメトリックを表示させます。



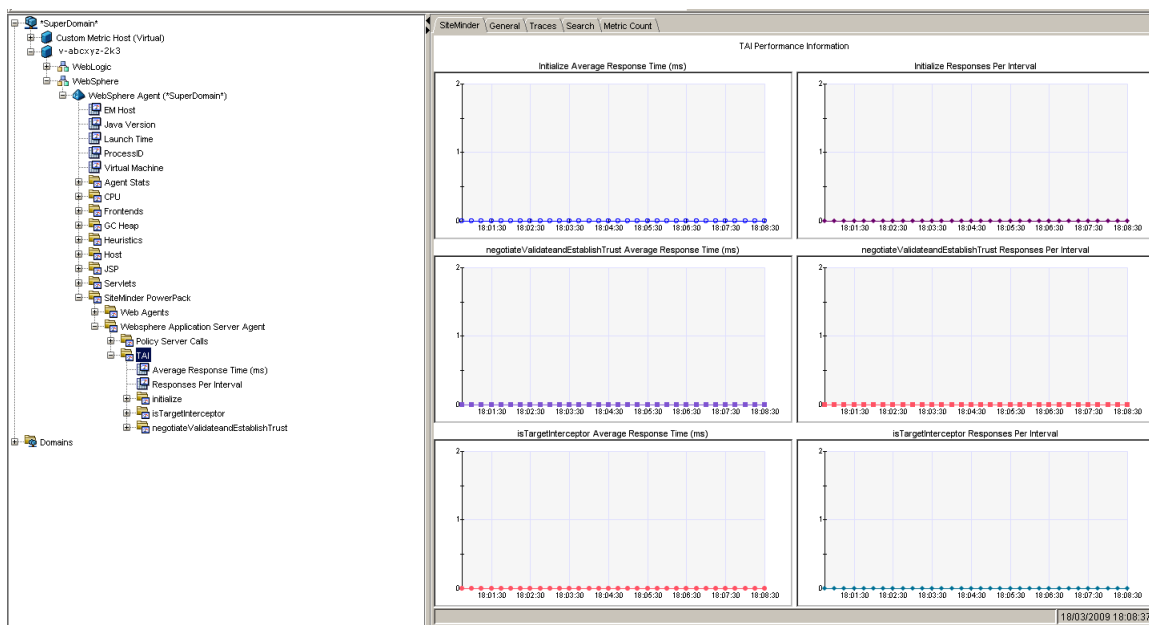
TAI のメトリックの表示

TAI のメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

1. [SiteMinder PowerPack] - [<アプリケーション サーバエージェント>] - [TAI] の順にノードをクリックします。

[ビューア] ペインではデフォルトで [SiteMinder] タブがアクティブになっていて、関連するすべてのメトリックがグラフィカルな形式で表示されます。

2. [TAI] ノードを展開すると、その下にインターフェースがリスト表示されます。
3. インターフェースを展開して、各ノードの下にメトリックを表示させます。

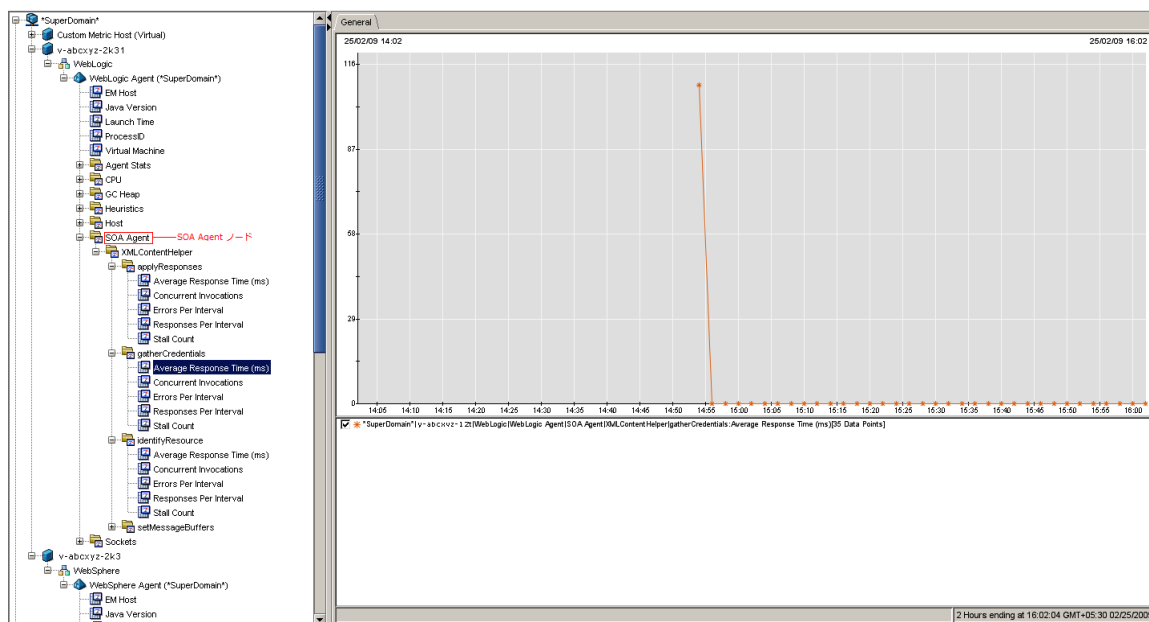


SOA エージェントのメトリックの表示

SOA エージェントのメトリックを表示するには、以下の手順に従います。

1. [**<サーバエージェント>**] - [**SOA Agent**] の順にノードをクリックします。
2. [**SOA Agent**] ノードの下に [**XMLContentHelper**] というサブノードが表示されます。
3. [**XMLContentHelper**] ノードを展開すると、その下にインターフェースがリスト表示されます。
4. インターフェースを展開して、各ノードの下にメトリックを表示させます。

XMLContentHelper は SOA エージェントによって使用される Java ベースの API であり、リソースの特定、クレデンシャルの収集、XML ペイロードの変更など、XML に固有なすべての処理で使用されます。



CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents ダッシュボードの使用

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents ダッシュボードは、アプリケーション環境の監視に使用できるビューであり、アプリケーションのメトリックを統合して表示します。ダッシュボードはデプロイされたすべてのエージェントにわたるデータを集計して、問題を迅速に診断して解決するための、パフォーマンスに関する詳細な情報を提供します。

ダッシュボードでは、以下のものが提供されます。

- アプリケーションの概要ヘルス ビューとステータス ビュー。
- 実運用アプリケーション環境での問題をひと目で確認できる通知。
- 問題をすばやく識別することが可能なデータ。
- 高レベルのパフォーマンス情報と掘り下げたパフォーマンス情報との間の事前に定義されたナビゲーション。

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents をインストールする場合は、*SiteMinderPP_ManagementModule.jar* を `<EM_Home>/config/modules` ディレクトリにコピーします。この *.jar* ファイルに含まれている管理モジュールには、事前に定義された 9 つのダッシュボードがあります。

ダッシュボードはアプリケーション全体のヘルス状態を示すアラートと関連しています。各信号機の色には、以下のように対応する値がありません。

- 灰色は、使用できるデータがないことを表しています
- 緑は基準パフォーマンスを表しています
- 黄は、「警告」を表しています
- 赤は、「危険」を表しています

ダッシュボードを表示する方法

1. APM Workstation を起動します。
2. コンソールを開きます。
3. ドロップダウン リストから、いずれかのダッシュボードを選択します。

注: この拡張機能用のダッシュボードは *SiteMinder PP* というテキストで始まります。

[SiteMinder PP - 概要]ダッシュボード

SCA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents を監視している場合、最初に表示されるビューは [SiteMinder PP - 概要] ダッシュボードです。このダッシュボードは、全般的な稼働状況を示すアラートを表示します。

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- アラートをダブルクリックして関連するダッシュボードを開きます。たとえば、[Web エージェント負荷] アラートをクリックすると Web エージェント負荷ダッシュボードに移動します。
- アラートを右クリックして [リンク] をクリックし、管理モジュールの対応するアラートに移動します。

[SiteMinder PP - Web エージェント平均応答時間上位 5 件/下位 5 件]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- Web エージェントの平均応答時間の上位 5 件のグラフ
- Web エージェントの平均応答時間の下位 5 件のグラフ

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- グラフを右クリックして [リンク] をクリックし、管理モジュールのメトリック グループに移動します。

[SiteMinder PP - Web エージェントでの間隔ごとの応答数上位 5 件/下位 5 件]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- Web エージェントの間隔ごとの応答数の上位 5 件のグラフ
- Web エージェントの間隔ごとの応答数の下位 5 件のグラフ

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- グラフを右クリックして [リンク] をクリックし、管理モジュールのメトリック グループに移動します。

[SiteMinder PP - Web エージェント負荷]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- すべての Web エージェントの間隔ごとの応答数のグラフ。
- ログイン、検証、許可、および IsProtected の間隔ごとの応答数のグラフ。

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- すべての Web エージェントの間隔ごとの応答数のグラフを右クリックして、[リンク]をクリックし、[SiteMinder PP - 概要]ダッシュボードまたは管理モジュールの対応するアラートに移動します。
- ログイン、検証、許可、または IsProtected の間隔ごとの応答数のグラフを右クリックして、[リンク]をクリックし、管理モジュールの対応するメトリック グループに移動します。

[SiteMinder PP - Web エージェント応答時間]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- すべての Web エージェントの平均応答時間のグラフ。
- ログイン、検証、許可、および IsProtected の平均応答時間のグラフ。

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- すべての Web エージェントの平均応答時間のグラフを右クリックして、[リンク]をクリックし、[SiteMinder PP - 概要]ダッシュボードまたは管理モジュールの対応するアラートに移動します。
- ログイン、検証、許可、または IsProtected の平均応答時間のグラフを右クリックして、[リンク]をクリックし、管理モジュールの対応するメトリック グループに移動します。

[SiteMinder PP - Weblogic ASA 負荷]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- すべての WebLogic アプリケーション サーバエージェントの間隔ごとの応答数のグラフ。
- すべての WebLogic アプリケーション サーバエージェントの SSPI 情報の間隔ごとの応答数のグラフ。

WebLogic Server の SSPI (Security Service Provider Interface) は、適切なユーザおよびグループのみが、特定のオペレーションを実行するために Oracle Access Manager で保護された WebLogic リソースにアクセスできることを保証します。セキュリティプロバイダはまた、Oracle Access Manager と WebLogic リソース間のシングルサインオンを設定できるようにします。

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- すべての WebLogic アプリケーション サーバエージェントの間隔ごとの応答数のグラフを右クリックして、[\[リンク\]](#) をクリックし、[\[SiteMinder PP - 概要\]](#)ダッシュボードまたは管理モジュールの対応するアラートに移動します。
- すべての WebLogic アプリケーション サーバエージェントの SSPI 情報の、認証、許可、判定、またはアクセス決定の間隔ごとの応答数のグラフを右クリックして、[\[リンク\]](#) をクリックし、管理モジュールの対応するメトリック グループに移動します。

[SiteMinder PP - Weblogic ASA 応答時間]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- すべての WebLogic アプリケーション サーバエージェントの平均応答時間のグラフ。
- すべての WebLogic アプリケーション サーバエージェントの SSPI 情報の平均応答時間のグラフ

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- すべての **WebLogic** アプリケーション サーバエージェントの平均応答時間のグラフを右クリックして、**[リンク]** をクリックし、**[SiteMinder PP - 概要]** ダッシュボードまたは管理モジュールの対応するアラートに移動します。
- すべての **WebLogic** アプリケーション サーバエージェントの **SSPI 情報** の、認証、許可、判定、またはアクセス決定の平均応答時間のグラフを右クリックして、**[リンク]** をクリックし、管理モジュールの対応するメトリック グループに移動します。

[SiteMinder PP - Websphere ASA 負荷]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- すべての **WebSphere** アプリケーション サーバエージェントの間隔ごとの応答数のグラフ。
- すべての **WebSphere** アプリケーション サーバエージェントの **TAI 情報** の間隔ごとの応答数のグラフ。

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- すべての **WebSphere** アプリケーション サーバエージェントの間隔ごとの応答数のグラフを右クリックして、**[リンク]** をクリックし、**[SiteMinder PP - 概要]** ダッシュボードまたは管理モジュールの対応するアラートに移動します。
- すべての **WebSphere** アプリケーション サーバエージェントの **TAI 情報** の、初期化、**ValidateandEstablishTrust**、または **IsTargetInterceptor** の間隔ごとの応答数のグラフを右クリックして、**[リンク]** をクリックし、管理モジュールの対応するメトリック グループに移動します。

[SiteMinder PP - Websphere ASA 応答時間]ダッシュボード

このダッシュボードには、以下のものが表示されます。

- すべての **WebSphere** アプリケーション サーバエージェントの平均応答時間のグラフ。
- すべての **WebSphere** アプリケーション サーバエージェントの **TAI 情報** の平均応答時間のグラフ

詳細情報を表示するには、以下の手順に従います。

- すべての WebSphere アプリケーションサーバエージェントの平均応答時間のグラフを右クリックして、[リンク] をクリックし、[SiteMinder PP - 概要] ダッシュボードまたは管理モジュールの対応するアラートに移動します。
- すべての WebSphere アプリケーションサーバエージェントの TAI 情報の、初期化、ValidateandEstablishTrust、または IsTargetInterceptor の平均応答時間のグラフを右クリックして、[リンク] をクリックし、管理モジュールの対応するメトリック グループに移動します。

CA APM for SiteMinder のメトリック グループの表示、作成

管理モジュール エディタを使用して、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のメトリック グループの表示、作成が可能です。

すべてのエージェントに対して CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents メトリック グループを表示するには、以下の手順に従います。

1. Investigator で、[Workstation] - [新規管理モジュール エディタ] の順にクリックします。
Management Module Editor が開きます。
2. 以下のノードを展開します。
 - a. **Super Domain。**
 - b. **Management Modules。**
 - c. **SiteMinder PP (*Super Domain*)。**
3. [Metric Groupings] ノードを展開して、CA APM for SiteMinder のすべてのノードを表示します。
4. メトリック グループをクリックして、[Viewer] ペインで表示します。
5. [エレメント] - [新規メトリック グループ] の順にクリックして、新しいメトリック グループを作成します。

メトリック グループの作成および定義については、「CA APM Workstation ユーザガイド」を参照してください。

SiteMinder データ用アラートの表示、作成

管理モジュール エディタおよび Investigator を使用して、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents に対するアラートを表示、作成できます。

管理モジュール エディタを使用して CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents アラートを表示するには、以下の手順に従います。

1. Investigator で、**[Workstation]** - **[新規管理モジュール エディタ]** の順にクリックします。
Management Module Editor が開きます。
2. 以下のノードを展開します。
 - a. **Super Domain。**
 - b. **Management Modules。**
 - c. **SiteMinder PP (*Super Domain*)。**
3. **[Alerts]** ノードを展開して、PowerPack for SiteMinder のすべてのアラートを表示します。
4. アラートをクリックして、**[Viewer]** ペインに表示します。
5. **[エレメント]** - **[新規アラート]** をクリックして、新しいアラートを作成します。

アラートの作成と定義の詳細については、「[CA APM 設定および管理ガイド](#)」を参照してください。

アラートの表示、作成

Investigator を使用してアラートを表示するには、以下の手順に従います。

1. Investigator で、以下のノードを展開します。
 - a. **Super Domain。**
 - b. **Custom Metric Host。**

- c. **Custom Metric Process。**
 - d. **Custom Metric Agent。**
 - e. **Alerts。**
2. [SiteMinder PP] ノードを展開して、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents のすべてのアラートを表示します。
 3. アラートをクリックして、現在のステータスを [Viewer] ペインに表示します。

各信号機の色には、対応するメトリックの値があります。

 - 0 は、「データなし」を示しています
 - 1 は、「通常」を示しています
 - 2 は、「警告」を示しています
 - 3 は、「危険」を示しています

プロセスにまたがるトランザクション追跡の表示

CA Introscope® のトランザクション追跡機能を使用すると、CA SiteMinder 内の同期トランザクションを追跡できます。通常のトランザクションでは、クライアントは Web サーバに HTTP 要求を送信します。Web サーバは、要求の一部を処理し、アプリケーションサーバへ要求をルーティングします。その後、アプリケーションサーバはクライアントに応答を送信します。

Web サーバ、および CA APM for SiteMinder がインストールされているアプリケーションサーバ上の各トランザクションに対するしきい値制限を指定できます。

- *IntroscopeAgent.profile* ファイルで Web サーバのトランザクションに対するしきい値制限を設定します。
- Workstation でアプリケーションサーバのトランザクションに対するしきい値制限を設定します。

このしきい値制限は、**Web** サーバおよびアプリケーション サーバにそれぞれ伝達されます。トランザクションのいずれかがこの値を超えた場合、**CA SiteMinder** はトランザクション追跡メッセージを作成し、**Investigator** にそれを送信します。トランザクション追跡により、トランザクションの詳細を確認できるだけでなく、**Web** サーバとアプリケーションサーバが特定の要求に対するさまざまなトランザクションに費やした時間がわかります。

付録 A: メトリック

この付録では、CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents によって提供されるメトリックを定義します。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[アプリケーションサーバエージェントのメトリック \(P. 51\)](#)

[SOA Security Manager のメトリック \(P. 57\)](#)

[SiteMinder Web エージェントのメトリック \(P. 58\)](#)

[SiteMinder Web エージェントの集約メトリック \(P. 60\)](#)

アプリケーションサーバエージェントのメトリック

すべてのメトリックは、Investigator で [SiteMinder PowerPack] ノードの下に以下の形式で表示されます。

SiteMinder

PowerPack|<instrumentedelementname>|<modulename>|<sub-modulename>:<metricname>

ポリシーサーバコール

これらのメトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対してレポートされます。

- Average Response Time (ms)
- Concurrent Invocations
- Responses Per Interval
- Stall count
- Errors Per Interval

これらのメトリックには、以下のサブノードとメトリックが含まれます。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|<server type> Application Server Agent|Policy Server Calls|login

定義

ポリシー サーバへのログイン接続のメトリック – ログイン回数、ログインに要した時間、その他。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|<server type> Application Server Agent|Policy Server Calls|authorize

定義

定義されたリソース上で定義されたアクションを実行するため、定義されたユーザを SiteMinder で許可するかどうかを決定します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|<server type> Application Server Agent|Policy Server Calls|isProtected

定義

定義されたリソースが SiteMinder によって保護され、関連する領域を返すかどうかを確認します。

SSPI

WebLogic アプリケーション サーバエージェント用の SSPI のすべてのインターフェースのメトリックは、[SSPI] ノードの下に表示されます。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI:Average Response Time (ms)

定義

すべての SSPI インターフェースの平均応答時間の平均。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI:Responses Per Interval

定義

すべての SSPI インターフェースの間隔ごとの応答数の合計。

これらのメトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対して提供されます。

- Average Response Time (ms)
- Concurrent Invocations
- Responses Per Interval
- Stall count
- Errors Per Interval

これらのメトリックには、以下のサブノードとメトリックが含まれます。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI|Identity
Asserter|assertIdentity

定義

トークン ID 情報に基づいて ID をアサートします。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI|Adjudicator|adjudicate

定義

アクセス決定によってレンダリングされた一連の決定から最終判定を判断し、ポリシー決定ポイント (PDP) として動作するようにします。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI|Authentication
Provider|getPrincipalValidator

定義

この認証プロバイダの関連するプリンシパル検証プロバイダを取得します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI|Principal Validator|sign

定義

信頼性を保証するためにプリンシパルに署名します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI|Principal
Validator|validate

定義

署名されてからプリンシパルが変更されていないことを確認します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI|Authorization
Provider|getAccessDecision

定義

AccessDecision セキュリティ サービス プロバイダ インターフェース
(SSPI) の実装を取得します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|SSPI|Access
Decision|isAccessAllowed

定義

件名に含まれる情報の利用により、要求されたメソッドが実行される
のを、リソースに対して定義された許可ポリシーが許可するかどうか
を示します。

その他のポリシー サーバコール

これらのメトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対し
てレポートされます。

- Average Response Time (ms)
- Concurrent Invocations
- Responses Per Interval
- Stall count
- Errors Per Interval

これらのメトリックには、以下のサブノードとメトリックが含まれます。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Websphere Application Server Agent|Policy Server Calls|login

定義

ポリシー サーバへのログイン接続のメトリック – ログイン回数、ログインに要した時間、その他。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Websphere Application Server Agent|Policy Server Calls|isProtected

定義

定義されたリソースが SiteMinder によって保護され、関連する領域を返すかどうかを確認します。

TAI

WebSphere アプリケーション サーバエージェント用の TAI のすべてのインターフェースのメトリックは、[TAI] ノードの下に表示されます。

- **メトリック :**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|TAI:Average Response Time (ms)

定義

すべての TAI インターフェースの平均応答時間の平均。

- **メトリック :**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|TAI:Responses Per Interval

定義

すべての TAI インターフェースの間隔ごとの応答数の合計。

これらのメトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対して提供されます。

- Average Response Time (ms)
- Concurrent Invocations
- Responses Per Interval
- Stall count
- Errors Per Interval

これらのメトリックには、以下のサブノードとメトリックが含まれます。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|TAI|isTargetInterceptor

定義

このインターセプタが、相互運用するように設計されている信頼済みサーバのために、HTTP 要求を処理するように設計されているかどうかを判断します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|TAI|negotiateValidateandEstablishTrust

定義

WebSphere アプリケーション サーバとサードパーティ セキュリティ サービスの間でトラスト アソシエーションを確立できるかどうかを決定します (WebSphere 6.0 固有)。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|TAI|initialize

定義

Trust Association Interceptor を初期化します。 (WebSphere 6.0 固有)

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Application Server Agent|TAI|cleanup

定義

WebSphere アプリケーション サーバプロセスの停止中に呼び出され、Trust Association Interceptor がすべての必要なクリーンアップを実行するための機会を提供します。

SOA Security Manager のメトリック

メトリックは、Investigator で [SOA Agent] ノードの下に以下の形式で表示されます。

```
SOA Agent
|<instrumentedelementname>|<modulename>|<sub-modulename>:<metricname>.
```

これらのメトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対してレポートされます。

- Average Response Time (ms)
- Concurrent Invocations
- Responses Per Interval
- Errors Per Interval
- Stall Count

これらのメトリックには、以下のサブノードとメトリックが含まれます。

- **メトリック サブノード**

```
SOA Agent| XMLContentHelper| identifyResource
```

定義

要求されたリソースの URL および要求を行うクライアントのルールアクションを識別します。

- **メトリック サブノード**

```
SOA Agent| XMLContentHelper| gatherCredentials
```

定義

ポストされた XML メッセージからの現在の要求に対して認証されるエンティティの必要なユーザ クレデンシャルを取得します。

- **メトリック サブノード**

```
SOA Agent| XMLContentHelper| applyResponses
```

定義

SiteMinder エージェント API の Sm_AgentApi_authorizeEx() メソッドにより XML メッセージに返されたすべての XML メッセージのコンテンツベースの応答を、Web サービスにそのメッセージを渡す前に適用します。

- メトリック サブノード

SOA Agent| XMLContentHelper| resolveVariables

定義

関連するポリシー表現を満たすのに必要な XML のコンテンツ ベースの変数を解決します。

- メトリック サブノード

SOA Agent| XMLContentHelper| setMessageBuffers

定義

ヘッダと本文の設定により現在のメッセージのエージェントを初期化します。

SiteMinder Web エージェントのメトリック

メトリックは、Investigator で [SiteMinder] ノードの下に以下の形式で表示されます。

```
SiteMinder PowerPack|Web
Agents|<instrumentedelementname>|<modulename>|<sub-modulename>:<metricname>
```

キャッシュ

これらのメトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対して提供されます。

- 平均キャッシュ サイズ (レコード)
- 間隔ごとのヒット数
- 最大キャッシュ サイズ (レコード)
- 間隔ごとのミス数

これらのメトリックには、以下のサブノードとメトリックが含まれます。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Caching|Resource

定義

リソース キャッシュ内でリソースが見つかる頻度に関するメトリック

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Caching|User Session

定義

ユーザセッション キャッシュ内でセッションが見つかる頻度に関するメトリック

オペレーション

Web エージェントのすべてのオペレーションのメトリックは、**[Operations]** ノードの下に表示されます。

- **メトリック :**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Operations:Average Response Time (ms)

定義

Web エージェントによって実行されたすべてのオペレーションの平均応答時間の平均。

- **メトリック :**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Operations:Responses Per Interval

定義

Web エージェントによって実行されたすべてのオペレーションの間隔ごとの応答数の合計。

これらのメトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対して提供されます。

- Average Response Time (ms)
- Responses Per Interval

これらのメトリックには、以下のサブノードとメトリックが含まれます。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Operations|Login

定義

ポリシー サーバへの接続を確立します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Operations|Authorize

定義

ユーザのログオン認証情報が検証された後、ユーザを許可します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Operations|IsProtected

定義

定義されたリソースが SiteMinder によって保護され、関連する領域を返すかどうかを確認します。

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Operations|Validation

定義

定義されたリソース上で定義されたアクションを実行するため、定義されたユーザを SiteMinder で許可するかどうかを決定します。

SiteMinder Web エージェントの集約メトリック

集約メトリックは、Investigator で [SiteMinder] ノードの下に以下の形式で表示されます。

```
SiteMinder PowerPack|Web Agents| <instrumentedelementname>|  
<modulename>|<sub-modulename>:<metricname>
```

キャッシュ

これらの集約メトリックは、このセクションにリストされた各リソースに対して提供されます。

- **間隔ごとのアクセス数** — この集約メトリックは、特定のキャッシュに対して受信した間隔ごとのヒット数およびミス数を追加することにより計算されます。
- **キャッシュ ヒット率** — この集約メトリックは、間隔ごとのヒット数に 100 を掛け、特定のキャッシュの間隔ごとのアクセス数でその結果を割ることにより計算されます。以下に式を示します。
キャッシュ ヒット率 = (間隔ごとのヒット数 * 100) / 間隔ごとのアクセス数

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Caching|Resource

定義

リソース キャッシュ内でリソースが見つかる頻度に関するメトリック

- **メトリック サブノード**

SiteMinder PowerPack|Web Agents|<Server Host Name>|Caching|User Session

定義

ユーザセッション キャッシュ内でセッションが見つかる頻度に関するメトリック

付録 B: IPv6 サポート

CA APM for CA SiteMinder® Application Server Agents でサポートされる IPv6 は、CA APM が稼働している環境（JVM、オペレーティング システム、ハードウェア スタック）でサポートされる IPv6 によって異なります。

IPv6 コンプライアンス情報については、「*CA APM Compatibility Guide*」を参照してください。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[Investigator for CA SiteMinder Web Agent で IPv6 アドレスの表示を有効にする \(P. 63\)](#)

[Investigator for CA SOA Security Manager アプリケーションサーバエージェントで IPv6 アドレスの表示を有効にする \(P. 64\)](#)

[Investigator for CA SOA Security Manager Web サーバエージェントで IPv6 アドレスの表示を有効にする \(P. 64\)](#)

Investigator for CA SiteMinder Web Agent で IPv6 アドレスの表示を有効にする

Windows の場合：

1. アプリケーションサーバ起動スクリプトを開きます。
2. スクリプト内の `JavaOptions` セクションに以下のプロパティを追加します。
`-Djava.net.preferIPv6Addresses=true`

UNIX の場合：

1. アプリケーションサーバ起動スクリプトを開きます。
2. スクリプト内の `JavaOptions` セクションに以下のプロパティを追加します。
`-Djava.net.preferIPv6Addresses=true`

Investigator for CA SOA Security Manager アプリケーション サーバエージェントで IPv6 アドレスの表示を有効にする

Windows の場合:

1. アプリケーション サーバ起動スクリプトを開きます。
2. スクリプト内の `JavaOptions` セクションに以下のプロパティを追加します。
`-Djava.net.preferIPv6Addresses=true`

UNIX の場合:

1. アプリケーション サーバ起動スクリプトを開きます。
2. スクリプト内の `JavaOptions` セクションに以下のプロパティを追加します。
`-Djava.net.preferIPv6Addresses=true`

Investigator for CA SOA Security Manager Web サーバエージェントで IPv6 アドレスの表示を有効にする

Windows の場合:

1. `<WebAgentHome>`¥`java` ディレクトリにある `XmlSdkConfig.properties` ファイルを開きます。
2. ファイル内で **Section 3: JVM Startup Options (Windows platforms only)** を見つけ、`Java` 引数として以下のプロパティを `JVMOptions` に追加します。
`-Djava.net.preferIPv6Addresses=true`

UNIX の場合:

1. `<SOA_HOME>/webagent/bin` ディレクトリにある `tmxmlsdkserver.sh` ファイルを開きます。
2. Java 引数として以下のプロパティを追加します。
`-Djava.net.preferIPv6Addresses=true`

注: `-Djava.net.preferIPv6Addresses=true` を設定する場合、Investigator は `*SuperDomain* | <agentname> | <hostname> | Host : IP Address` の下に完全な IPv6 アドレスを表示します。ただし、エージェントが実行されているマシンの `hosts` ファイルに IPv6 アドレスが記載されていない場合、Investigator は `0:0:0:0:0:0:1` を表示します。